

おおみなみ

練馬区立大泉南小学校
3922-1371

平成25年11月1日 学校だより No.8 児童数701名 家庭数555



実りの秋

校長 関谷 泰史



10月が駆け足で過ぎていき、秋真っ盛りの11月を迎えます。紅葉が山裾まで降りてきて、草も木も美しく色づいています。四季の中でも落ち着いた味わいのある、最も趣のある季節となりました。

10月27日(日)白子川源流まつりが行われました。そこで、4年生の有志の皆さんが、総合的な学習の時間に白子川の動物や植物をインターネットで調べたり、川の中に入ってどんな生物がいるか調査したりしたことを発表してくれました。保護者の皆様、地域の皆様そして白子川水辺の会の皆様から応援していただいたことが何よりの励みになりました。本当にありがとうございました。私たちは、今後も子供たち一人一人の良さや可能性を育むため、気持ちを一つにしてがんばってまいります。

大泉南小では今、展覧会に向けて、子供たちの活動が真っ盛りです。11月28日(木)、29日(金)、30日(土)の3日間本校体育館で展覧会を行います。

私は、常々、子供は本来みんな芸術家だなと思うのです。子供たちは、表現がどうこう以前の、瑞々しくも個性的な作品を生み出します。他と比べてということではなく、一人一人の作品そのものが味わいをもって輝いているものです。展覧会では、体育館を会場として、子供たちが心を込めて作り上げた芸術の世界が大きく広がります。「運動の秋」の次は、「芸術の秋」、子供たちとともに実り多い秋を楽しんでいただけたらと思います。

「感動と感性が乏しくなった」と嘆かれている今の子供たちに、仲間と共にものを作り上げる喜びや楽しみをたくさん味わわせたいものです。秋の行事には、そのチャンスがたくさん詰まっています。是非お子さんとご一緒にお出かけになり、「ぼく わたしの宝物」について語り合い、親子の絆を一層深めていただければ最高です。

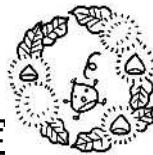
大南美術館へようこそ

展覧会委員会

今年の展覧会のテーマは「あふれるおもい ぼくの わたしの たからもの」です。つくることは自分の思いを表現することです。今までの経験から、あるいは新たな材料との出会いから、子供たちは様々なことを思いつき、それを形にしていきます。そして出来上がった作品は世界にたった一つしかないすてきな宝物です。子供たちは作品をつくりながらも友達作品をよく見て、「それいいね」と認めたり、「こうしたらいいよ」とアドバイスしたりしています。

作品をご覧になる際は、子供たちの思いも感じとっていただくと幸いです。

どうぞ、ごゆっくりご鑑賞ください。



11月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
					1	
3	4	5	6	7	8	9
文化の日	振替休日	読書週間 ～15日まで	学校公開 情報モラル(5年) 租税教室(6年) 1年水曜5時開始		避難訓練	第二土曜日 セーフティ教室 (低・高)
10	11	12	13	14	15	16
	全校朝会 委員会	安全指導	校内研究授業 (4年2組) (午前授業)		(特5時程)	
17	18	19	20	21	22	23
	全校朝会 クラブ (3年見学)	校区協議会 (特4時程)	クリーン運動 (2・5年)	就学時健診 (特3時程) (給食あり)	(特5時程)	勤労感謝の日
24	25	26	27	28	29	30
	全校朝会 (5時間)	クリーン運動 (3・4年)	展覧会集会	展覧会 (児童鑑賞日)	展覧会	展覧会 (給食なし)

月曜日…全校朝会 水曜日…児童集会、音楽朝会、体育朝会

日にちの は相談室開室日 (…相談員 …スクールカウンセラー)

～校庭開放時間変更のお知らせ～

11月～2月の校庭開放は、毎週水曜日の午後2時15分～4時の間となります。(土・日・休は、午後1時～4時)

岩井移動教室記

5年担任

心配された台風も進路がそれ、快晴のもと岩井へ向けて出発しました。残念ながら台風による強風の影響で、地引き網やキャンプファイヤーを予定通り行うことができませんでしたが、磯遊びや房州うちわ作りなどの活動を通して岩井の自然や文化に触れることができました。また、キャンドルサービスやバスレクを通して心のふれあいを強めることができました。

そして、3日間で子供たちが学んだことは何より協力し合うことではないでしょうか。一人一人が役割を受けもち、みんなのために働くこと。自分のことだけ頑張るのではなく、声を掛け合うこと。移動教室でなくては経験できないことを学んできた子供たちが頼もしく見えました。

移動教室で学んだことを普段の生活に生かし、さらに高学年らしく成長してくれることを期待しています。

11月の生活目標 係や当番の仕事をしっかりしよう。